

何のために口腔ケアをするのか、本来の目的を忘れずに

さわらふれあいの里について教えてください。

久保 さわらふれあいの里はユニット型の特別養護老人ホームで、「心と心のふれあいを大切にして、自分自身が暮らしたいと思える場所」を目指して、日々ケアに取り組んでいます。

中田 この理念を踏まえて、私は「入居者様のペース」を大切にすることを心がけています。

久保 それぞれの入居者様がその方らしく、健康的に暮らせるように取り入れたことのうちの一つがゼロプロへの参加です。

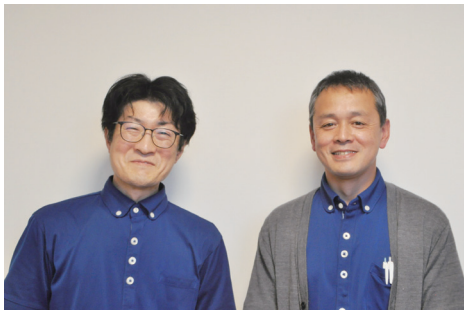
実際にゼロプロに取り組んでみていかがですか？

久保 取り組み始めて4年ほどになるのですが、正直成果を感じ始めたのはここ数ヶ月です。コロナ禍だったということもあり、これまでは意識付けが足りていなかったと感じています。きっかけは、OHAT(口腔アセスメントツール)実施後のフィードバックでした。加齢による口腔機能の低下を差し引いても、結果が悪くなっていることを実際に数値として目の当たりにし、体制を整えました。

中田 口腔ケア委員会を定期的に行うにあたって、各ユニットの職員から口腔ケア委員を選出し、私が委員長をすることになったんです。

久保 立候補だったよね？(笑)

ユニット型特別養護老人ホーム
さわらふれあいの里様



施設長 久保さん
口腔ケア委員長 中田さん

中田 そうだったかもしれませんが(笑)口腔ケアが好きなんですよね。お口の中が綺麗になっていくのって嬉しいじゃないですか。口腔ケアセミナーを受けて、専門的な口腔ケアに関する知識がつくことで、よりやりがいを感じています。

意識改革で何か変化はありましたか？

久保 1ヶ月のゼロプロ式口腔ケアの回数目標を設定したのですが、それを達成するくらいには「当たり前のケア」に近づけたかなと思います。

中田 チェック表を作成し、口腔ケアをしたかどうかの確認をするようにしたのですが、それによって漏れが減ったのではないかと考えています。また、施設長や部長、口腔ケア委員の声かけによる効果も感じています。

誤嚥性肺炎ゼロプロジェクトに実際にご参加頂いている施設職員さんにインタビューを行い、リアルな声を隔月発行にてお届けしています。普段はなかなか聞くことのできない、ゼロプロの舞台裏をぜひお楽しみください。

今後の目標は？

久保 本来の目的は「入居者が健康で暮らせること」であって、その一つとしての口腔ケアであることを意識づけていきたいですね。

中田 チェックシートに「口腔ケアをした」と嘘を書くこともできるかもしれない。「きちんと口腔ケアの回数をこなすこと」が目的になってはいけないうので、日頃の声かけが指示にならないように気をつけています。強制されてすることではなく、口腔ケアは意味のあることだということを、それぞれの介護職員が実感することが意識付けにつながっていくのではないかと考えます。

久保 入浴やおむつ交換に委員会はないですよ。専門的な口腔ケアも同じように日常のケアとして当たり前にしていきたいです。

クロスケアチャンネルのチャンネル登録者数が、もうすぐ1,000人

2022年の11月に開設した「クロスケアチャンネル」のチャンネル登録者数が、855人(2024/01/25現在)になりました！本誌は隔月発行なのでその頃には1,000人に達しているのではないのでしょうか！いつもご覧頂いているみなさん、ありがとうございます。これからもご活用いただければと思いますので、よろしくお祈りします。

編集後記

最後まで読んでくださり、ありがとうございます。2024年もよろしくお願いいたします。今回の取材は、長くゼロプロに参加いただいている施設様でした。長い期間取り組んでいる施設ならではのお話が伺えたので、興味深い内容になっているのではないかと思います！

2024年1月 川谷

check!!

公式LINE、instagram、YouTubeにて情報を発信しています。

SNS



株式会社 クロスケアデンタル

編集担当：川谷

お問合せ：092-986-9600

info@crosscare-dental.jp

